

## 平成 28 年度社会保険形成外科診療報酬早見表の学会HPへの掲載と今

### 後の対応について

平成 28 年度社会保険形成外科診療報酬早見表(以降早見表)のワードファイルを、学会ホームページに掲載いたしました。ご活用いただけると幸いです。

早見表の今後の対応についてご報告申し上げます。この早見表は、社保委員会が監修し、製薬企業の販促品として永年にわたり会員に無料配布されておりました。

しかしながら、製薬企業が自社製品の宣伝を目的としない販促品を配布することが、公取委の指導に抵触する恐れがあるとの指摘が数年前より企業側から寄せられておりました。また、学会が特定の企業にのみ便利供与することは、利益相反の問題を生じる懸念もあります。そこで社保委員会、理事会での審議を経て、26 年度より販促品としての配布を取りやめ、その代わりに学会ホームページ上にワードファイルとして掲載して配布することといたしました。

早見表は、当初は 8 ページ程度の分量でしたが、掲載項目や注などの拡充によって、次第に“早見表”というより“抜粋”に近いボリュームとなっておりました。更に 26 年度より手外科手術を含めたことで、A4 ファイルで 36 ページにもなりました。そこでデジタルデータを提供することで、会員各位がそれぞれの実情に合わせてカスタマイズして使用できたほうが、利便性が高まると判断した次第であります。しかしながら、26 年度はたまたま総会の主催校(長崎大)からの申し出があったため、学会で冊子体を作成して配布いたしました。

一方でここ数年で、価格の安い医学通信社の“診療点数早見表”が充実したものとなり、取っつきにくい“医科点数表の解釈”(いわゆる青本)に代わって広く使用されるようになっております。このような状況を鑑みて、今期の社保委員会としては、早見表の使命は終えたものとして、今後は日形会としての早見表は作成しないことを決定しました。今後につきましては次期の社保委員会、理事会に決定を委ねたいと考えております。

2017 年 2 月 7 日

日本形成外科学会社会保険委員長

金子 剛